

山行報告書

日時	2015年5月23.24日(土、日)		天候	曇り～晴れ
山名	大崩山三里河原			
CL	大久保	参加者	秋山、前澤、新里 (総勢4名)	
(コース)	<p>23日 春日原10:00～買い出し・昼食～コテージ大崩14:50 24日 コテージ大崩6:30～大崩登山口7:00～大崩山荘7:30～湧塚分岐7:49～ 小休8:38～吐野9:20～もちだ谷10:06(折り返し)10:23～吐野11:10～小休11:53～ 湧塚分岐12:41～大崩山荘13:00～昼食13:30～大崩登山口13:57</p>			
(コメント)	<p>コテージ大崩は広い。2段ベッドに4名、板張りには余裕で6名くらい泊まれる。 風呂、トイレ、キッチン、鍋食器包丁、それに炊飯ジャーに電気こたつ付。 但し、テレビが無いのでトランプか花札が必要。天気が良ければ外でバーベキュー可。ログハウス仕様。</p> <p>大崩三里河原コースは高低差200～300mで、常に祝子川の瀬音を聞きながらの歩行。 渡渉箇所が何ヶ所かあるが、水量が少なかったためか、あまり靴を濡らすまでもなかった。 ロープを伝い、梯子の上り下りが数回待っている。 それほど危険でもなくスリングやロープ等を携行する必要なし。 春は新緑、秋は紅葉そして夏は沢登りを楽しんでも良かろう。 時々樹間から大崩山の坊主尾根を眺望できる。次は登りたくなる気持ちにさせる。</p> <p style="text-align: center;">川面でもみちすがらにも会ふかぜは さんりがわらをとわにたゆたう</p> <p style="text-align: right;">(S記)</p> <p>天気が心配だったが、曇りのち晴れに変わり、山行を実施することができた。 渡渉が始まる吐野が分からなかったが、下って来た時に指標を見つけた。 渡渉地点は、吐野を入れて3回あり迷い易いが、石のケルンが頼りになる。 モチダ谷はエメラルドグリーンで神秘的に見えた。 そこから2時間で大崩山山頂へ行く事ができる。</p> <p style="text-align: right;">(O記)</p>			
				
費用概算	(交通費/人) 5600円 (その他/人) 1240円(食費)+1250円(コテージ代)+入浴料510円=3000円			

(2015.04.09改訂)